

平成26年度

全国学力・学習状況調査の 結果について



海老名市立門沢橋小学校

全国学力・学習状況調査について	P. 1
「国語に関する調査結果」と「今後の具体的な取組」	P. 2
「算数に関する調査結果」と「今後の具体的な取組」	P. 3
「児童質問紙の結果より」と「今後の具体的な取組」	P. 4
ご家庭で取り組んでいただきたいこと	P. 5
(資料) 指導や学習・生活習慣と学力との関係	P. 6



全国学力・学習状況調査について

全国学力・学習状況調査は、平成19年度に始まった全国一斉の調査です。平成22～24年度は抽出調査（平成23年度は震災の関係で実施を中止）でしたが、昨年度から再び、全国すべての小中学校が対象となりました。

◆ 調査の目的

- (1) 児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

◆ 調査の対象

国・公・私立学校の以下の学年、原則として全児童生徒

- ・ 小学校第6学年
- ・ 中学校第3学年

◆ 調査内容

- (1) 教科に関する調査

【小学校】

国語A・算数A（主として「知識」に関する問題）

国語B・算数B（主として「活用」に関する問題）

【中学校】

国語A・数学A（主として「知識」に関する問題）

国語B・数学B（主として「活用」に関する問題）

「主として『知識』に関する問題」とは？

これからの学習や生活をしていく上で、確実に身につけておかなければならない基礎的な力を調査する問題

「主として『活用』に関する問題」とは？

身につけた基礎的な力を生かして様々な問題を解決したり、工夫して生活したりする力を調査する問題

- (2) 児童生徒に対する質問紙調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問

- (3) 学校に対する質問紙調査

指導方法や取組、人的・物的な教育条件の整備の状況等

◆ 調査実施日

平成26年4月22日（火）



国語に関する調査結果

国語 A

(主として「知識」に関する問題)

《優れている所》

- ・漢字の読みは比較的正答率が高い。
- ・生活の中で日常使われている漢字は、よく書けている。
- ・登場人物の関係は的確に捉えることができる。

《努力を要する所》

- ・故事成語やことわざの意味、使い方を理解し、実生活の中で使うことに課題がある。
- ・語句の意味を正しく捉えることや語句と語句の係り方、照応の仕方、文と文とのつながりの明確さを意識することに課題がある。
- ・文学的な文章の読みでは、描写の工夫の効果を捉えることについて課題がある。

国語 B

(主として「活用」に関する問題)

《優れている所》

- ・話し手の質問の意図を捉えることができている。
- ・二つの詩を比べて読み、表現の工夫を捉えることができている。

《努力を要する所》

- ・本や文章を概観しながら読み、必要な情報を取り出し、内容を分類したり関係づけたりして整理することに課題がある。
- ・課題を解決するために、目次や索引を活用して本を効果的に読むことに課題がある。
- ・自分の考えと相手の考えを比較し、共通点や相違点を整理することに課題がある。

今後の具体的な取組

- ・家庭学習の習慣化を図りながら、文章を読んだり書いたりなど学習全般において学年に応じた力を着実に積み上げていくようにします。
- ・必要なときに辞書を手にとり、自ら調べていくよう働きかけていきます。また、故事成語やことわざ、漢字等はそれらを使って表現に生かしていくよう場の設定をし、身につけさせていきます。
- ・文章の内容を的確に押さえ、要旨を捉えたり自分の考えを明確にしながらかつ読んだりする指導の充実を図ります。
- ・話し合い活動では、司会の役割を経験する中で発言内容を分類整理して聞く力を養っていきます。
- ・話し手の発言内容から、考えや理由、根拠を要約しメモするように指導します。



算数に関する調査結果

算数 A

(主として「知識」に関する問題)

《優れている所》

- ・整数における加法、乗法、除法の計算は、よくできている。
- ・立体図形の見取図と展開図について、辺や面、位置関係については、よく理解できている。
- ・二つの数量関係を□や△などの記号を用いて式に表すことは、よくできている。

《努力を要する所》

- ・減法と乗法の混合した整数の計算、異分母分数の加法の計算を確実に行うことに課題がある。
- ・単位量当たりの大きさの求め方を適用することに課題がある。
- ・作図の方法が図形の性質に基づいていることについて理解が不十分である。

算数 B

(主として「活用」に関する問題)

《優れている所》

- ・計算の結果の見通しをもって筆算をすることができている。
- ・全体と部分の関係を示すために用いるグラフを選択することができている。

《努力を要する所》

- ・基準量と比較量を捉え、何倍かを求めることに課題がある。
- ・学習した用語を用いて日常の事象を的確に表現することに課題がある。
- ・示された情報を整理し筋道立てて考え、言葉や式を用いて解決の見通しを立てることに課題がある。

今後の具体的な取組

- ・家庭学習の習慣化を図りながら、基礎的・基本的学習内容の習得を低学年から積み上げていくようこれからも指導していきます。
- ・計算の意味、計算の仕方について、適宜、練習の機会を設けて習熟を図ります。
- ・数量の大きさについて、実感を伴って捉えさせるようにします。
- ・式を説明したり、図と対応させて式を見直したりなどの過程を大切にします。
- ・問題の場面(条件)を一つ一つ確認し、図や表などに表すことにより、規則性や解決方法を見出すことができるように、繰り返し指導していきます。



児童質問紙の結果より

学習について

《よかった所》

- ・宿題をやり遂げている児童が多い。
- ・話し合い活動では、友達の話や意見を最後まで聞くと答えた児童が多い。
- ・友達に伝えたいことをうまく伝えることができる、と答えた児童が多い。



《課題と思われる所》

- ・文章を読むとき、まとまりごとに内容を理解しながら読んでいると答えた児童は少ない。
- ・平日や、土日も含め、自分で計画を立てて勉強する習慣づくりに課題がある。
- ・予習や復習をする時間、読書の習慣など家庭での過ごし方や学習の仕方に課題がある。

生活について

《よかった所》

- ・朝食を毎日とっている児童が多い。
- ・学校へ行くことが楽しい、きまりを守って生活できていると答えた児童が多い。
- ・学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったと感じている児童が多い。
- ・友達との約束を守り、また人の気持ちの分かる人間になりたいと思っている児童が多い。
- ・家の人が授業参観や学校行事に「よく来る」と答えた児童の割合が高い。

《課題と思われる所》

- ・普段、テレビゲームをする時間が3時間以上や4時間以上と答える児童の割合が高い。
- ・学校での出来事を話すなど家庭でのコミュニケーションに課題がある。
- ・地域の行事への参加の割合や、社会で起きている問題や出来事に対する興味関心の割合は高くない。

今後の具体的な取組

- ・学習に興味を持たせ、「分かる授業」をめざし、改善に努めます。
- ・読書活動を進め、言葉を豊かにしながら授業における言語活動の充実を図ります。
- ・音読や計算、漢字については授業中に十分時間を確保して習熟を図ることが難しいため、これまでと同様、家庭での取組と併せて学力の定着をめざします。
- ・低学年のうちから時間を決めて自主的に学ぶ習慣がつくように指導していきます。学年が上がるにつれ、自分から課題を見つけ、予習や復習を中心とした自主学習に取り組むよう指導していきます。
- ・家庭での過ごし方、時間の使い方について計画を立てさせ、自分を律しながら見通しを持って生活できるよう家庭と連携しながら取り組んでいきます。
- ・学力向上に向けた取組について、積極的に情報発信をしていきます。

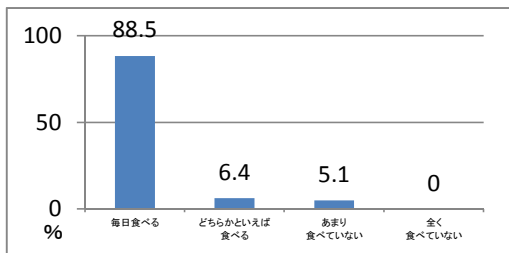
ご家庭で取り組んでいただきたいこと

平成26年度全国学力・学習状況調査の結果の分析より、「ご家庭で取り組んでいただきたい6つの項目」をまとめました。できることから、ぜひ、始めてみてください。

1 毎日、朝食をとりましょう。

授業に集中できるよう就寝時間、起床時間を決め、しっかり朝食をとって登校させてください。

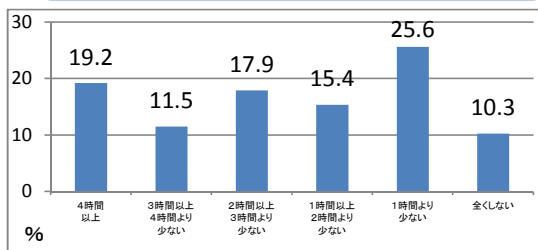
朝食を毎日食べていますか



2 よりよい時間の使い方について見直しましょう。

よい習慣を身につけることは、学力向上だけでなく、子どもの可能性を広げます。

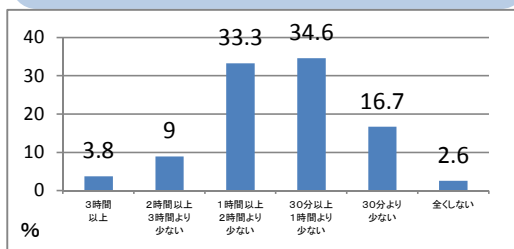
普段一日当たりどれぐらいの時間ゲームをしますか



3 家庭での学習習慣をつけましょう。

学習状況を見守り、ほめて励ますことで家庭学習が習慣化するよう関わりましょう。(学年×15分)

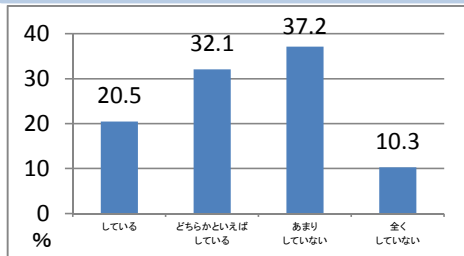
普段、学校以外で1日当たりどれぐらいの時間勉強しますか



4 自分で計画を立てて取り組みましょう。

1日の過ごし方や勉強について子ども自身が考え、自ら取り組む気持ちを育てることが大切です。

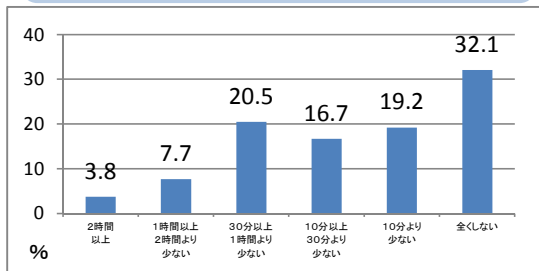
自分で計画を立てて勉強していますか



5 物語、詩、伝記など様々な本を読みましょう。

読書を通して他者の考え、意見、事実を知ることができます。読書の習慣化を図りましょう。

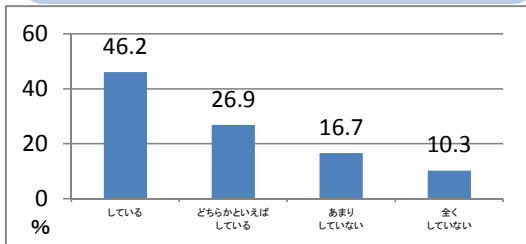
1日当たりどれぐらい読書をしますか



6 親子でたくさん話をしましょう。

社会の出来事や勉強、将来についてなど親子で話し合うことが学力向上につながります。

家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか



資料

指導や学習・生活習慣と学力との関係

文部科学省が全国の児童生徒の調査結果を分析したところ、次のようなことがわかりました。海老名市全体の分析でもまったく同じ結果が出ており、今後の指導や家庭・地域への呼びかけに生かして行きたいと考えています。

学校における指導と学力との関係

次のような指導を行った学校ほど、教科の平均正答率が高い傾向にある。
さらに、学習意欲や家庭での学習時間等についても高い傾向にある。
(教科に関する調査、学校質問紙調査より)

【指導方法・学習規律】

- ・ 学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞くなど)の維持徹底
- ・ 学習方法(適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習するなど)に関する指導
- ・ 学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与える
- ・ 本やインターネットなどを使った資料の調べ方が身に付くよう指導

【国語科・算数科の指導方法】

- ・ 発展的な学習の指導
- ・ 国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業、書く習慣を付ける授業、様々な文章を読む習慣を付ける授業
- ・ 算数の指導として、実生活における事象との関連を図った授業

【言語活動】

- ・ 各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付ける
- ・ 様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導
- ・ 発言や活動の時間を確保した授業
- ・ 学級やグループで話し合う活動
- ・ 資料を使って発表ができるよう指導
- ・ 自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導

【総合的な学習の時間】

- ・ 総合的な学習の時間における探究活動(課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導)

【家庭学習】

- ・ 調べたり文章を書いたりする宿題を与える

【研修】

- ・ 教職員が、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映

児童の学習・生活習慣と学力との関係

次のような児童ほど、教科の平均正答率が高い傾向にある。
(教科に関する調査、児童質問紙調査より)

【教科への関心・意欲・態度】

- ・ 国語、算数に対する関心・意欲・態度が高い

【家庭学習・読書】

- ・ 学校の授業時間以外での学習時間が長い
- ・ 自分で計画立てて勉強をする
- ・ 学校の宿題、授業の予習・復習をする
- ・ 読書が好き、読書時間が長い、学校や地域の図書館に行く頻度が多い

【学校生活】

- ・ 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある
- ・ 先生は、自分のよいところを認めてくれていると思う

【基本的な生活習慣】

- ・ 朝食を毎日食べる
- ・ 毎日、同じぐらいの時刻に寝る

【メディアとの関係】

- ・ 携帯電話やスマートフォンで通話・メール・インターネットをする時間が短い
- ・ テレビゲームをしている時間が短い

【家庭でのコミュニケーション等】

- ・ 家の人と学校での出来事について話をする
- ・ 家の人は、授業参観や運動会などの学校行事に来る

【社会に対する興味・関心】

- ・ 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある
- ・ 地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある
- ・ 新聞を読んでいる
- ・ テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見る

【自尊意識・規範意識】

- ・ ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある
- ・ 学校のきまり・規則を守っている
- ・ 人の気持ちが分かる人間になりたいと思う

「えびなっ子しあわせプラン」ってなあに？

「えびなっ子しあわせプラン」は今年度から平成28年度までの3年間の海老名市の教育プランです。

ひとりひとりの海老名の子どもが、将来、しあわせに生きるために必要な「3つの力」を小・中学校の義務教育9年間で、学校や家庭、地域の教育をとおして、確実に身につけることを目的としています。

◇◆しあわせに生きるために必要な「3つの力」◆◇

学 力

大人になっても学習をつづけるために
基礎的な学力と学習意欲を身につけよう！



.....
教員の授業力を高めます。（授業改善の取組）



.....
小中一貫教育を進めます。（試行校での研究）



.....
市費の教員やボランティアを配置します。

集団力

人間関係を作り、集団の中で自分の役割を果たし、
自分を生かす力を身につけよう！



.....
人間関係作りの学習計画を作成します。



.....
いじめや不登校の問題に積極的に取り組みます。

健康安全力

自分の健康や安全に気をつけて、
いつまでも楽しく生活する力を身につけよう！



.....
体力・運動能力の向上をめざします。



.....
自分の命を守るための学習計画を作成します。

学校と家庭と地域がスクラムを組んで子どもを支えます



みなさまのご理解とご協力をよろしくお願いします。

海老名市教育委員会



平成26年12月